

# 糖尿病の診断

糖尿病患者さんへのワンポイントアドバイス

初診で糖尿病が疑われる際、血糖値の変化などを調べる

75gOGTT（ブドウ糖負荷試験）という検査を行います。

検査方法は、75gのブドウ糖水を飲み、負荷前と負荷後、30、60、90、120分に採血を行い、血糖値を測定します。



検査結果が **空腹時血糖126mg/dL以上** または  
**2時間値200mg/dL以上** と **HbA1c 6.5%**  
**以上で糖尿病**と診断されます。



日本糖尿病学会 編・著：糖尿病治療ガイド2020-2021、P24、25、33、文光堂より改変

日本糖尿病療養指導士認定機構 編・著：糖尿病療養指導ガイドブック2017 P29、メディカルレビュー社より改変

# 糖尿病の検査

糖尿病患者さんへのワンポイントアドバイス

当院では、糖尿病の検査を以下の検査項目で行っています。

	検査内容	正常
空腹時血糖	朝食前の空腹時に測定した血糖値	110 mg/dL未満
随時血糖	食事時間とは無関係に測定した血糖値	140 mg/dL未満
尿検査	尿の中の糖分を調べる検査	陰性
HbA1c	赤血球のヘモグロビンに、ブドウ糖が結合している割合をみる検査 過去1~2ヶ月の平均血糖値を反映	4.6~ 6.2%
グリコアルブミン (GA)	血液中のアルブミンに、ブドウ糖が結合している割合をみる検査 過去2週間の平均血糖値を反映	11.6~ 16.4%

合併症予防の観点からHbA1cの目標値を7.0%未満とします。対応する血糖値としては、空腹時血糖値130mg/dL未満、食後2時間血糖値180mg/dL未満をおおよその目安とします。

